＊最初の 2 行は空欄にして 3 行目に英文タイトルを打ち込んで下さい。

＊この「原稿見本」のタイトル以下を上書きして頂ければ原稿の型としてご利用いただけます。

Instruction for the preparation of a camera-ready contribution(英文タイトル：Ariel 14 ポイント)

原稿見本(和文タイトル：MS ゴシック体　11 ポイント)

Hanako WATANABE * and Takuya SUZUKI *

Society of Advanced Science, Tokai University, 4-1-1 Kitakaname, Hiratsuka, Kanagawa, 259-1292 Japan

TEL: x81-463-50-5505(EX.4214)　FAX: x81-463-50-5506　e-mail: yamauchi@sas.ne.jp

Kazuo YAMADA **

Institute of Research & Development, Tokai University, 2-28-4 Tomigaya, Shibuya-ku, Tokyo, 151 Japan

TEL: x81-3-3467-2211　FAX: x81-3-3460-4515　e-mail: yamashita@sas.ne.jp

＊著者の後ろ 2 行は空欄にして 3 行目にアブストラクトを打ち込んで下さい。

In order to achieve rapid publication, your text will be printed by the photo-offset method. These instructions are designed for AUTHOR and should be read carefully. The manuscript will be printed as contributed after judgement by referees. In this section abstract of the paper should be presented within 200 words.

Keywords : Camera-Ready Contribution, Illustrative materials, References

I. INTRODUCTION

I-A. Sheets

I-A-a. Paper

原稿は A4 サイズ縦(20.9×29.6mm)を使います。入力ソフトは Word 2016 以降とします。

原稿はメールに添付して提出して下さい。

ページの余白はすべてのページを通して上 23mm、下 35mm、左右 22mm にします。英文タイトルは 14 ポイントの Arial で左寄せ(文頭のみ大文字)、和文タイトルは MS ゴシック 11 ポイント、著者名は 11 ポイントの Arial、著者の住所・電話番号は 11 ポイントの Times New Roman の斜体を使って下さい。アブストラクトは 10.5 ポイントの Times New Roman で入力します。Keyword(s)はアブストラクトの次にくるようにします。

著者名から Keyword(s)まではインデントで任意の幅を字下げして下さい。本文を和文で入力する場合の文字フォントは明朝体で 9 ポイント、句読点は「、」と「。」、2 段組に設定して下さい。1 ページ目左段組下の著者肩書とポスター賞受賞に関する表記は消したり移動させないで下さい。

I -B. Language

原稿 (原著論文及び Review, Exposition) は、タイトル、著者名、住所・電話番号、アブストラクト、キーワード、見出し、図・表およびその脚注は英文とし、タイトルの和題と本文のみを和文とします(投稿規定参照)。

II. METHODS AND MATERIALS

著者の電話、FAX 番号は国番号「81」から始めて下さい。本文の見出しはローマ数字で番号をつけます。大見出しは大文字のみで Arial の 11 ポイント、小見出しは同じく Arial の 11 ポイント、文頭のみ大文字にします。大見出しと次の大見出しの間は 1 行空けます。また、本文中の強調したい単語、語句は斜体にして構いません。

1 ページ目左段組下の著者肩書は、現在の所属等を分かりやすく表記して下さい。

*　東海大学大学院工学研究科、大学院生

**　東海大学開発研究所、教授・博士(工学)

SAS Award was given to this paper presented as Poster Presentation at the 20XX SAS Symposium.

全ての特殊記号やギリシャ文字は手書きにはせず、ワードに入力した形で提出して下さい。

(正しい表記) ： $H_{\forall\exists}(2)=E_{\forall}^{(0)}(2)\emptyset_{\forall\exists}+<\forall*W_B*\exists>$

また、原稿の最終ページでは左右の段の高さが揃うように配置して下さい。

III. ILLUSTRATIVE MATERIALS

全ての図・表・写真は原稿中に原本そのものを掲載するか、原本を写真に現像したものを採用して下さい。

本文中に図・表・写真を適宜配置する様にし、最後にまとめて図･表･写真だけを並べないようにして下さい。

図・表・写真は濃淡が鮮やかにわかるものを使って下さい。脚注の位置については、図・写真の場合は図・写真の下に、表の場合は表の上に来るようにします。

図･表･写真が片側 1 段の幅に収まらない場合は右段、左段の 2 段にまたがって構いません。但しその場合ページの一番上か下に寄せて配置して下さい。本文の中では図・表・写真に言及した後、図・表・写真を配置するようにして下さい。

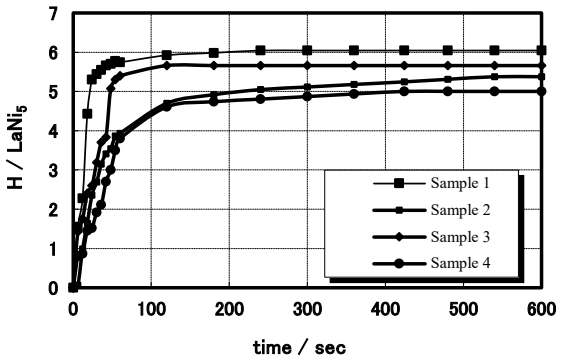

Fig. 1. Captions should be printed underneath a figure.

等式は下記の様に記述します。

$$X=1-\exp[-kt^n]. \qquad (1)$$

Table 1 は例のように化学合成を示している。

Table 1. Chemical composition of specimen used as weight quantity.

Alloys	Elements (Mass%)		
No.	Fe	Ni	Cr
1	73	20	7
2	72	18	10
3	71	16	13
4	73	11	16
5	70	11	19

IV. RESULTS

図表中の英文は読みやすいフォントを使用し、任意の大きさで表記して下さい。

V. CONCLUSION

JAS 掲載の原稿作成にあたり、以上のルールで作成いただくようお願いします。

ACKNOWLEDGEMENTS

Acknowledgement と Reference は段落の番号をつけません。本文中の References No. は上付きの番号 1 で表し、ピリオドやカンマの後に付けます。[2-5]

上付きの番号で記述出来ない場合は (Ref. 1) (Ref. 2-5) のように表記して下さい。References は論文の最後にリストにして掲載します。この時、改ページする必要はありません。

Reference は、[1]著者名、雑誌名、巻、ページ、(年号)とするか、[2]著者名、書籍名(斜体)、編集者名、(出版社名、都市名、出版年)、ページ として下さい。また、複数の著者がいる場合、著者名を途中から省略しないで全ての著者名を表記して下さい。日本語の文献は末尾に (in Japanese) を付けて下さい。

ウェブサイトの記事は、[3](著者名)、”ウェブページのタイトル” またはウェブサイトの名称(斜体)、URL、入手日付として下さい。

以上、ご不明な点がありましたら、SAS 事務局までお問い合わせ下さい。

(E-mail : jased@sas-jas.gr.jp)

REFERENCES

1 Y. Kawada, J. Adv. Sci., 3, pp. 14-17 (1991).

2 E. Yabe and R. Fukui, Jpn. J. Appl. Phys., 26, pp. 1179-1184 (1987).

3 A. Handstein, J. Schneider, K. Zaveta and Z. Kalva, Proc. of the Fourth Int. Conf. on Rapidly Quenched Metals, (Japan Institute of Metals, Sendai, 1981) pp. 989-992.

4 Y. Okabe, M. Fukaya and M. Kitagawa, *AND-OR Logic Analogue of Neuron Circuits*, Computer Simulation in Brain Science, (Cambridge Univ. Press, 1988) pp. 210-220.

5 B. D. Cullity, *Elements of X-ray Diffraction*, 2nd Edition, (Addiso-Wesley Pub. Co. Ins., 1978) pp. 100-110.

[6] *The White House Blog.* https://www.whitehouse.gov/blog/articles/, (accessed 2009-12-03).

[7] International Organization for Standardization. *"How we develop standards". International Organization for Standardization.* https://www.iso.org/developing-standards.html, (accessed 2008-08-25).

左右の段の最終行が同じ位置で終了すること